

設問

2022/7/8 金 和田大介さん(48)、建設会社\_派遣社員\_労務管理の仕事をしている

[問い1] <質問>

- 1) お話の中でご自身の年齢のこともおっしゃっていましたが、その点についてもお伺いしても良いか？
- 2) いろんな仕事を転々とされてきたということについて、ご自身ではどのように思われますか？
- 3) 特定の仕事の経験もないと。特定の仕事の経験がある、というのはどういう状況でしょうか？
- 4) 内定決まったところが倒産したというところについてお伺いしても良いでしょうか？
- 5) 改めて派遣社員としてのお仕事について、和田さんはどのように思われているのでしょうか？
- 6) 生まれた時代が悪かったと思われるんですね。和田さんの生まれた時代はどんな時代でしたか？

[問い2] <良かった点・悪かった点>

事例ⅠのCCt11 （相応しい・相応しくない）

理由：良かった点は、CLのお話に最後まで好意的関心を持って傾聴することを心がけ面談15分の最後の方では就職活動に失敗し今の状況になったお話も何え信頼関係が少し築けてきたと感じた点です。

事例ⅡのCCt11 （相応しい・相応しくない）

理由：悪かった点は、途中、私の意図性が伝わらない質問を何度かしてしまったことで話が進展せずCLの話されたい事をお話し頂けず、その分話の進展が遅くなってしまった点です。

[問い3] <CLの主訴>

昨年4月から建設会社で派遣社員として労務管理の仕事をしているが年齢的にもこのままで良いのか不安を感じているというというCLの来談目的からお話を伺う中で、正社員としての働き方も羨ましいという気持ちもある。一方で、ご自身が就職氷河期で就職活動に失敗してからアルバイトや派遣の仕事を経験しながら、特定の仕事の経験もなく、今のような働き方以外に他にできることもないと感じている。このような状況で、今後どうしたら良いのか分からず相談したいというのが、現時点でのCLの主訴である。

[問い4] <今後の展開>

CLは大学卒業当時、就職活動に失敗して以降、アルバイト・派遣の仕事を経験しながら特定の仕事の経験もなく自己効力感も低い。まずは就職活動や大学卒業後のお話を丁寧に傾聴することで信頼関係を築いた後で、大学卒業後のお仕事の話や働いていた時の話を振り返って頂き、ご自身の仕事に対する思いや強みなどについて整理してもらい自己効力感を高められるようにする。そして改めて現在の仕事についても質問しCLがどのような仕事、働き方をしたいかについても内省を促し自己理解を深めてもらう。その上でCLが自分の強みや経験を活かし前向きなキャリアの選択ができるように面談を通じて支援していきたい。

コメントの追加 [MOU1]: 【キャリアコン視点でのCLの問題点】

- 1) これまで特定の仕事の経験がなく自分にはアルバイト・派遣の仕事しかできないとの思い込みがある
- 2) 自分がどのような仕事、働き方をしたいかについての自己理解不足もある
- 3) 周りに相談したり支援を求められる人がいない、見つけられていない。